

令和元年度、初のSTEM講義が行われました。

5月29日（水）3・4限に、愛知教育大学 理科教育講座の上野裕則准教授によるSTEM講義が行われました。「微生物の細胞生物学～細胞の運動とエネルギー～」と題して、2年生理系の生物選択者を対象に、微生物の運動に関わる繊毛や鞭毛などの器官と、細胞骨格やエネルギー源に関する講義を受け、その後、実際にゾウリムシ、テトラヒメナ、ミドリムシ、ボルボックスの4種類の単細胞生物を顕微鏡で観察し、その動きや構造の特徴について考えました。人間の体の細胞にも繊毛は存在し、微生物の研究は人間の病気の原因究明にもつながるということで、微生物研究の意義を学びました。

